

# 講座詳細

## よくわかる！ロジスティクス入門 I

UNIT1 物流とその役割  
講義スタイル

### 流通の役割

生産したモノを、どうやって消費者のもとへ運ぶでしょうか？

▶ 生産と消費の橋渡しが流通の役割

生産者と消費者の間にある3つの隔たりを流通が繋ぐ

人を繋ぐ 場所を繋ぐ 時間を繋ぐ

生産者と消費者は別々の人 生産地と消費地の距離が離れている 生産と販売の間、商品を保管

◀ 3/20 ▶

UNIT3 物流の機能  
講義スタイル

### 包装の分類

包装にはどのような分類があるでしょうか？

▶ 主に形態による分類と、用途による分類に分けられる

用途による分類 工業包装 商業包装

形態による分類 外装 内装 個装

商業包装は個装が中心。  
工業包装は主に外装と内装で、業務用のものが多いと言えます。

◀ 9/21 ▶

### 講座の内容解説

物流は非常に身近なものです。身近にあるものですが、その仕事内容は意外と知られていません。物流関係で仕事をするために知っておきたい物流の基礎を、この講座で学ぶことができます。まず物流の役割、物流の種類、物流の機能を通して、物流とはどのようなものであるかを理解する内容になっています。

### ココがキャリアアップに繋がる！

物流の役割や種類や機能を学ぶことで物流で行うべき仕事の重要な理解することができます。物流の役割などを理解することは物流での仕事に求められることを理解することにつながります。物流の基礎理解は仕事に対する考え方につながります。

### ■ カテゴリ：職能別訓練

### ■ 講義タイトルと学習時間

### ■ 学習時間：合計2時間

講義タイトル	学習時間(分)
UNIT1 物流とその役割	30
UNIT1 確認テスト	10
UNIT2 物流の種類	30
UNIT2 確認テスト	10
UNIT3 物流の機能	30
UNIT3 確認テスト	10

### Point

- 物流の役割等の基礎を学ぶことができるオススメの講座
- 物流用語を含めて学ぶことができる内容
- 物流に求められることを理解できる内容



講師：鈴木 崇司

物流コンサルタント。物流会社への指導や人材育成に携わっている。

## 講座詳細

# よくわかる！ロジスティクス入門 Ⅱ

UNIT1 物流センターの役割  
講義スタイル

### 物流センターとは

物流センターは何をするところでしょうか？

生産者などから商品を荷受けし、保管、仕分け、流通加工などを行って、注文に応じて配達するための拠点

私たちの生活は、物流センターなしには成り立たない

消費者が手にするもの多くは、物流センターを経由している  
物流センターは、今や私たちの生活を支える重要なインフラ拠点の1つと言えます。

1/20

UNIT2 取扱商品による物流センターの特徴  
講義スタイル

### 出版物の物流センター

出版取次会社（卸）が物流センターを担っている

出版物流の特徴は、再販制度と委託制度です。  
再販制度：決められた販売価格（定価販売）が認められています。  
委託制度：期間内であれば返品できます

出版物の物流センターの特徴

取次大手二社のシェアが7割以上を占めています。物流センターはソーラーなどの機械化も進んでいます。  
委託制度のため、返品率が高い特徴があります。  
(雑誌・書籍の返品率は30%以上)

9/21

## 講座の内容解説

物流センターの役割を中心に学ぶことができる内容になっています。取扱商品によって物流センターにも特徴があります。その特徴を理解ができる内容です。物流の現場で働く上でよく使われる用語などを解説した内容も含まれており、物流業界で働くためには学んでおきたい内容です。

## ココがキャリアアップに繋がる！

物流センターの役割や取扱商品による特徴を理解することで物流センターでの仕事内容をイメージしやすくなります。また、よく使われる用語を理解できるため、現場での戸惑いが少なくなりスムーズな仕事につながります。

## ■ カテゴリ：職能別訓練

## ■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
UNIT1 物流センターの役割	30
UNIT1 確認テスト	10
UNIT2 取扱商品による物流センターの特徴	30
UNIT2 確認テスト	10
UNIT3 物流センターで使われる用語	30
UNIT3 確認テスト	10

## ■ 学習時間：合計2時間

## Point

- 物流センターの特徴を含めた仕事をする上で役立つ内容
- 取扱商品による物流センターの特徴を把握できる
- よく使われる用語を学ぶことができる



講師：鈴木 崇司

物流コンサルタント。物流会社への指導や人材育成に携わっている。

## 講座詳細

# よくわかる！ロジスティクス入門 Ⅲ

UNIT1 物流センターでの行動  
講義スライド

### 物流センターでのお仕事

物流センターには、どんな仕事があるでしょうか？

▶ 主に入荷、出荷、保管などの荷役の仕事がある

物流センターでの主な仕事

荷役 入荷業務、出荷業務、保管業務  
他 加工業務、物流事務

◀ 1/20 ▶

UNIT3 検品とピッキング  
講義スライド

### カッター使用時の注意

段ボールを開けるときに気を付けることは何ですか？

▶ カッターを使用するときは、箱の真ん中を切らない

商品が段ボールに入ったまま棚に格納されているときは、段ボールを開けて商品を取り出すことがあります。  
カッターを使って段ボールを開けるときには、必ず箱の真ん中ではなく、**箱の端側**に歯を入れます。  
またカッターの刃は長く出さないようにします。  
※中の商品をカッターで切ってしまう可能性があるためです。

箱の真ん中は  
**カッターNG**  


◀ 22/22 ▶

## 講座の内容解説

物流センターでの行動や仕事を学ぶことができる内容になっています。物流センターでするべき行動や荷役の仕事内容、検品やピッキングの仕事内容が中心です。物流のお仕事の中でも比較的多いものです。それぞれのお仕事のやり方や注意点などは学んでおきたい内容です。

## ココがキャリアアップに繋がる！

物流センターで行われる仕事の意味とやり方を理解することで仕事をする意味などを理解することができます。やり方の知識を持っていることで実施時の注意事項などがイメージできるため、スムーズな仕事をすることができます。それが個人の評価につながります。

### ■ カテゴリ：職能別訓練

### ■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
UNIT1 物流センターでの行動	30
UNIT1 確認テスト	10
UNIT2 荷役の仕事	30
UNIT2 確認テスト	10
UNIT3 検品とピッキング	30
UNIT3 確認テスト	10

### ■ 学習時間：合計2時間

## Point

- 物流センターで多く行われている仕事内容を理解することができる
- 仕事の意味を理解することでスムーズな作業ができる
- 注意事項などを理解することで評価される仕事ができる

講師：鈴木 崇司



物流コンサルタント。物流会社への指導や人材育成に携わっている。

## 講座詳細

# よくわかる！ロジスティクス入門 IV

UNIT1 出荷業務  
講義スタイル

### 出荷業務

! 出荷業務は物流センターの最終工程

出荷業務とは  
入荷から始まり、保管、ピッキング、仕分けといった物流センター内の業務の最終工程です。  
それまでの作業が正しく行われていても、もし出荷で間違ったトラックに積んでしまうと、誤出荷となってしまいます。  
出荷でのミスは、パレットやカゴ車など大きな単位での誤納となるためミスが許されない大事な業務です。

1/20

UNIT2 保管業務  
講義スタイル

### 棚卸

? 棚卸（たなおろし）とは何でしょうか？

定期的に商品や原材料などの在庫状況を調べること

在庫不一致の主な原因

入出荷時 誤入荷、誤出荷  
センター内 商品破損・紛失・盗難、商品の誤移動、棚卸ミス

12/20

## 講座の内容解説

物流センターでの行動や仕事を学ぶことができる内容になっています。出荷業務、保管業務や流通加工の内容を中心に学ぶことができます。物流センターではどれも大切な業務です。これらの内容を理解している人は物流センターにとっても重宝される人材になる内容です。

## ココがキャリアアップに繋がる！

出荷、保管、流通加工は物流センターにとって重要な業務の1つです。これらの内容を理解している派遣スタッフは少ないのが現状です。作業の目的と内容を理解している派遣スタッフは貴重な人材として良い評価につながります。

## ■ カテゴリ：職能別訓練

## ■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
UNIT1 出荷業務	30
UNIT1 確認テスト	10
UNIT2 保管業務	30
UNIT2 確認テスト	10
UNIT3 流通加工	30
UNIT3 確認テスト	10

## ■ 学習時間：合計2時間

## Point

- 物流センターでの良い評価につながる内容を学ぶことができる
- 一歩進んだ物流知識を得ることができる
- 貴重な人材と評価される内容を学ぶことができる

講師：鈴木 崇司

物流コンサルタント。物流会社への指導や人材育成に携わっている。